

日本大学医学部医学科 履修系統図

【卒業コンピテンス及びコンピテンシー】

DP	コンピテンス	コンピテンシー
DP1	教養・知識に基づく高い倫理観	生命に対する尊厳を持ち、責任ある医療を実践するための豊かな教養と医学の知識を修得し、倫理的原則に基づいた医療を実践できる。
DP2	保健・医療・福祉の社会性を理解して、世界の現状を理解し、説明する力	自己の専門領域の文化的・社会的位置付けを把握し、地域社会及び国際社会の保健・医療・福祉の現状を理解して、疾病予防と健康増進の向上に寄与することができる。
DP3	論理的・批判的思考力	新たな知識の創造をめざし、得られる情報を基に実証的・論理的な思考、及び批判的な思考ができる。
DP4	問題発見・解決力	患者に対して思いやりと敬意を示し、基礎・臨床・社会医学領域において、自らの立場を基に、事象を注意深く観察して、問題を発見し、解決策を提案することができる。
DP5	省察力	生涯にわたり、患者の安全を基盤に医療の質を担保し、謙虚に自己を見つめ、振り返りを通じて基礎・臨床・社会医学領域において自己を高めることができる。
DP6	挑戦力	医療の基盤となる基礎・臨床・社会医学等の知識を基に、新しい医学知識や医療技術の創造に果敢に挑戦することができる。
DP7	コミュニケーション力	国内外の多様な文化、社会、環境の中で他者を理解し、その価値観を尊重し、医療の現場において適切なコミュニケーションを主体的に実践し、自らの考えを伝え、発信することができる。
DP8	リーダーシップ・協働力	患者とその近親者、及び医療チームを尊重し、医療の質の向上と患者の安全管理を確保するために、責任ある医療を実践する上でのリーダーシップ・協働力を有する。

